

【RSL連携】楽天スーパーロジスティクス商品新規登録（1商品ずつ画面で登録する方法）

商品登録方法

RSLへ商品情報を連携するために必要な情報を登録します。

下部にある

- ・GoQロジとRSLの項目名のマッピング
 - ・RSLに固定値で送る項目
- を事前にご確認ください。

- ・販売ステータスはRSLが『販売中』のみの対応となっているため、GoQロジで販売停止を選択しても販売中で登録されます
- ・販売停止中の商品は・RSL連携を 連携しないにしてください。

RSLの仕様上API即時反映ではないため、結果はGoQロジ管理画面の右下に表示されます。結果は必ずご確認ください。

【1】[初期設定の流れ>商品登録]もしくは[商品設定>商品一覧>新規登録]を開きます。

【2】必要な項目の入力をお願いします。*は必須の項目となります

【3】RSL連携 連携する にすると『RSL設定』が表示されます。

代表商品コード設定でGoQロジのどのコードをRSLの代表商品コードに設定するかを選択してください。

それ以降の内容が不明な場合はRSLご担当者様にご確認ください。

GoQ内だけに登録する場合は 連携しないで登録をお願いします。

【4】RSL設定を入力し、楽天の店舗のみSKUマッピング（1）を行いますので、マッピング情報を利用するをONにし、マッピング情報も入力してください。

【5】『保存』を押します。RSL連携を 連携する にしている場合は確認画面がでてきます。

内容を確認し問題なければ『保存』して完了です。

『保存』を押すとRSLにデータが連携されます。

連携されたデータは商品コードの変更、削除がGoQ側ではできませんのでご注意ください。

削除したい場合は楽天ロジ営業担当の方へご連絡ください。（削除完了後弊社担当へご連絡をお願いします）

マッピングを解除したい場合・マッピング情報を利用するをOFFにし『保存』することでRSLに解除の情報が連携されます。

GoQロジとRSLの項目名のマッピングは下記となります

GoQロジ項目名	RSL項目名	備考
商品名	商品名	
商品コード	2 代表商品コード	
店舗別商品コード	—	各モール・カートで別のコードを設定している場合 こちらを入力することで紐づけが可能です
倉庫別商品コード（RSL）	店舗内商品コード	各拠点で独自にコードを設定している場合こちらで紐づけることが可能です。
メーカー品番	メーカー品番	メーカー品番がない場合には現物からの識別可能な情報をメーカー品番とする。

シリアル管理番号フラグ	シリアル管理番号フラグ	
JANコード	2 代表商品コード	
バーコード	2 代表商品コード	
製造ロット番号管理フラグ	製造ロット番号管理フラグ	
カスタマー返品可能区分	カスタマー返品可能区分	お客様からRFCに返品は不可 倉庫側では利用していない項目のため、実際は店舗様とお客様とのやり取りでの判断となります。

RSLに固定値で送る項目は下記となります

項目名	内容	備考
温度帯区分	常温	現在RSLが常温のみのため、GoQの温度帯項目とは紐づいていません。
販売停止フラグ	販売中	現在RSLが販売中のみ対応のため、GoQの販売ステータスの項目とは紐づいていません。
商品属性汎用データ区分		003：日用雑貨

1 SKUマッピングとは楽天の商品ページに最短お届け日（配送品質向上制度）を表示させるためにRSLに登録して預けている商品が、楽天に出品しているどの商品情報なのかを紐づけすることです。（マッピング情報の詳細登録内容はRSLサポートツールでご確認ください）

2 代表商品コードはRSL仕様上必須のためどれかを選択していただく必要があります。
RSLの仕様 半角英数（英語は大文字のみ可能） - （ハイフン）で3～20桁以内

- ・空欄不可
- ・重複不可
- ・RSLへの登録後の更新不可